

曲目

エルガー：愛の挨拶
クライスラー：愛の喜び
クライスラー：ウィーン奇想曲
クライスラー：プニャーニの様式による前奏曲とアレグロ
ブラームス：ヴァイオリン・ソナタ第2番 Op.100
ブラームス：ハンガリー舞曲 第1番、第5番

* * * * *

ドビュッシー(ハルトマン編)：亜麻色の髪の乙女
ヴィエニャフスキ：モスクワの思い出
ドヴォルザーク(クライスラー編)：わが母の教え給いし歌
ドヴォルザーク(クライスラー編)：スラブ舞曲 Op.72-2
ドヴォルザーク(クライスラー編)：ユーモレスク
マスネ：タイスの瞑想曲
ファリャ(クライスラー編)：スペイン舞曲
サン=サーンス：序奏とロンド・カブリチオーソ Op.28
My Favorite Songs メドレー(丸山貴幸編)
枯葉、愛の賛歌、川の流れるように

都合により曲目等が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

《ヴァイオリン》 前橋 汀子
《ピアノ》 松本 和将

前橋汀子

春を彩る心に残る数々のメロディ

珠玉の
ヴァイオリン
名曲集

Teiko
MAEHASHI

©岡本隆史

2025年3月14日(金) 14:00開演 (13:15開場)

埼玉会館 大ホール

048-829-2471
JR浦和駅下車(西口)徒歩6分

一般：3,000円 全席自由
学生：1,000円 (高校生以下)

未就学児の入場はご遠慮ください。

本公演は2024年7月18日(木)の公演が延期になったものです。なお、チケットはそのまま有効で使用できます。

主催・問い合わせ 元埼玉会館友の会OB有志の会 TEL: 090-5413-7657
入場券取扱所 埼玉会館 TEL: 048-829-2471 (休館日を除く10:00~19:00)
主催者事務局 TEL: 090-5413-7657 FAX: 048-775-9892 mail: y_arai@sound.ocn.ne.jp

日本ヴァイオリン界の重鎮、前橋汀子さん。80歳を超えても第一人者としての存在感はますます増しており「心で奏でる音楽」をモットーにお客様に喜んでいただける珠玉の名曲でプログラムを選曲・構成しました。

誰もが一度は耳にされたことのある小品で思わず笑みを浮かべてホッとしたあとは、ヴァイオリニストにとって生涯の大作のひとつといえるブラームスのソナタをじっくり聴いていただき、後半はまた小品の数々を演奏していただいたあとは、なんと前橋さんは心に残っているシャンソンの名曲も披露いたします。

浦和公演のために前橋さんが考えてくださった盛りだくさんのプログラムを聴いて楽しみ至福のひと時を過ごしてみませんか。

Profile

前橋 汀子 (ヴァイオリン)

Teiko MAEHASHI

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了してやまない。5歳から小野アンナにヴァイオリンを学び、その後、桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校で斎藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに師事。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで学んだ。その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ、スイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、フランス国立管などの名楽団、メータ、ロストロポーヴィチ、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。近年、小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で展開。一方、J.S.バハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ」、ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」などにも意欲的に取り組んでいる。また、最新録音として、ベートーヴェン「ヴァイオリン・ソナタ全集」のCDが2025年2月12日にソニーミュージックより発売される。著書「私のヴァイオリン 前橋汀子回想録」が早川書房より、最新刊『ヴァイオリニストの第五楽章』が日本経済新聞出版より出版されている。これまでに日本芸術院賞、第37回エクスンモービル(現・ENEOS音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞受賞。紫綬褒章、旭日小綬章を受章。使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガールネリウス。



©岡本隆史



松本 和将 (ピアノ) Kazumasa MATSUMOTO

日本音楽コンクール優勝、全賞を受賞。プソーニ国際ピアノコンクール第4位、エリザベト王妃国際音楽コンクール第5位入賞。これまでにプラハ交響楽団、プラハフィル、ベルギー国立オーケストラ、読売日響、日本フィル、新日本フィル、東京交響楽団、東京フィルなど、多くのオーケストラと共演。2016年より「松本和将の世界音楽遺産」と名付けたリサイタルシリーズを開始、リサイタルシリーズ「松本和将の世界音楽遺産」では1年間一つのコンセプトを掘り下げることによって他の追随を許さない高度に凝縮された音空間を達成している。室内楽にも積極的に取り組み、イザベル・ファウスト、前橋汀子、宮本文昭、漆原啓子、長谷川陽子、藤木大地、三浦一馬、塩谷哲など多くの名演奏家と共演。上里はな子、向井航とピアノトリオを結成し全国ツアーやオーケストラとの共演を重ねるほか、室内楽に特化した「愛知カンマームジークアカデミー」を創立し室内楽の普及と人材の育成に努める。これまでに2枚のレコード芸術特選盤(「展覧会の絵」「後期ロマン派名曲集」)を含む20枚以上のCDをリリース。東京音楽大学准教授、名古屋大ピアノ演奏家コース客員准教授として、後進の指導にもあたっている。

公式HP : <http://www.kaz-matsumoto.com>

ツイッター : @kazmatsuki

YouTubeチャンネル:

<https://www.youtube.com/channel/UCrhBnjDR035kYp64utCNxmg>